



港区新橋5-15-5
交通ビル4F

国労東日本本部

発行責任者 松井正義

編集責任者 伊藤隆夫

2015年
3月11日
NO. 45

ダイジェスト版

みんなが
待っています。
あなたの力を
国労へ
HP <http://www.e-nru.com>

第2回 賃上げ交渉開催! 3月11日



会社発展に向け、世代交代・技術継承は重要!
社員に対する投資の意味も含め判断を!

業績は現場第一線の社員の頑張りによるものであるが、
社員のモチベーションについては、総合的に判断する。



今こそ、社員やグループ会社社員への還元が重要、 会社は賃上げの判断を!

第2回交渉では、会社側から資料に基づく現状認識の説明から再会しました。

<会社側が示した現状認識>

- 全体的には緩やかな景気の回復基調は維持される事は見込んでいるが、その先のリスクには留意する必要がある。
- 第3四半期決算は、単体では3期連続の増収・増益。一方で、物件費の増で営業費用は増加している。
- 中・長期的に、生産年齢人口の大幅な減少は、大きな影響を受けると見なければならない。
- 「官製ベア」と言われるが、ベアは人件費コストとして、将来に渡って影響を及ぼすので、個別企業の経営課題。判断は、企業の中・長期的な経営環境の中で見ていく。一時金の判断とは違う。
- 平成24年の新人事賃金制度によりベース賃金は大きく改善をしている。また、当社はお客さまから運賃を頂く事から成り立ち、高い公共性を有した企業であり、鉄道業界はもとより、公益企業の中でも突出感を持たれないように慎重に判断しなければならない。

18日までに

要求に沿った

有額回答を引き出すため

職場から春闘を強めよう!